

静岡市清水区感染症発生動向

2018年 38週

集計期間 9/17-23

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	6	2	4	1	2									15
咽頭結膜熱		1	4	2										7
溶連菌感染症				2	1		1			1				5
感染性胃腸炎	1	3	4	3	8	1	4	4	1	1	2	8		40
水痘											1			1
手足口病									1					1
伝染性紅斑														
突発性発疹		2												2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎				1						1				2
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS	1													1
小児科Flu														
小児科定点総数 74      増減 -13      前週比 85.1%      定点当たり 12.3 病院:開業医 4:70      増減 +1:-14														
内科Flu														
インフルエンザ総数      増減 0      前週比 ?%      定点当たり 小児科:内科 0:0      増減 0:0														

総数74、前週の85.1%と、減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比70.2%、定点当たり6.7と、減少です。

2位は、RS感染症、前週比83.3%、定点当たり2.5と、減少です。

3位は、咽頭結膜熱、前週比117%、定点当たり1.2と、流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、溶連菌感染症が5名と目立ちます。

残りは、突発性発疹、流行性耳下腺炎2名ずつ、水痘、手足口病、1名ずつです。

髄膜炎は、0MのHHV6によるものです。

9/23、小児科休日当番は、来院数94名、胃腸炎5名、RS4名、溶連菌2名、アデノ1名、帯状疱疹1名、突発性発疹2名、

9/24は、来院数73名、胃腸炎3名、水痘2名、アデノ1名とご報告をいただいています。

サーベランスに上がる感染症の人数は、少ないですが、当番医の来院数は増加して、普通の「風邪」の人数は増えてきているようです。